

「ENEOSの森」森林保全活動のボランティア参加者が1万人を突破！

当社(社長:一色 誠一)は、環境貢献活動の一環として、当社グループの製油所所在地近隣を中心に「ENEOSの森」森林保全活動を実施しておりますが、このたび6月1日の活動をもって、グループ社員およびその家族のボランティア参加者が延べ1万人※を突破しましたので、お知らせいたします。

「ENEOSの森」は、地方自治体や公益社団法人国土緑化推進機構とのパートナーシップにより、森林保全を支援する活動の場として、2005年4月の神奈川県での開設以降、全国8道府県(北海道、宮城県、神奈川県、長野県、大阪府、岡山県、山口県、大分県)に開設しています。各「ENEOSの森」では、地域の森林インストラクターの指導のもと、植樹、間伐、下草刈り、遊歩道整備などの森林保全活動を、これまで137回※にわたって定期的に行ってまいりました。

当社は、JXグループが経営理念に掲げる行動指針「地球環境との調和」「社会との共生」のもと、環境貢献活動や次世代育成支援活動を積極的に推進してまいります。

【活動の様子】



岡山県高梁市ENEOSみらいの森



長野県原村ENEOSあゆみの森

※ 延べ人数、実施回数は、旧新日本石油、旧ジャパンエナジーの活動を含む。

【全国8道府県にある「ENEOSの森」の名称と所在地】



以上